

社会福祉法人日本聴導犬協会 2015 年(平成 27 年)度事業報告書

2015 (平成 27) 年 4 月 1 日～2016 (平成 28) 年 3 月 31 日まで

2015 年度事業報告書

- 1 社会福祉事業 概略
2015 年度 認定試験合格 聴導犬 2 チーム、介助犬 1 チーム
- ① 認定→東京都女性 2016 年 2 月で合格
 - ② 認定→神奈川県女性 10 月で合格
 - ③ 認定→兵庫県男性 10 月で合格
- (※2016 年度 認定試験受験予定 5 チームが、2015 年度から体験・相談・面接修了・自宅訪問チェックなどを受けています)
- ユーザーアフターケア：
・面接でのアフターケア：228 回（うち滞在訓練：91 回、面談・自宅訪問でのアフターケア：137 回）
・メール、ファックスでのアフターケア 183 回
- I インターネット関連：
① ・HP を 3 月末に更新予定⇒ 訂正箇所があり 6 月延期
・HP 文：ほぼ作成／ HP チェック：スタッフ全員を実施／
・HP デザイン：ユーザー M さんが実施
・HP へのアップロード：HP 会社に委託
② インターネットへの勉強会で、顧客へのアピールなどを検討しております。3 月 15 日 16 日に勉強会に事務スタッフが行きました。勉強会で学んだ内容を関係者に指導した後に、プロボノ要請を依頼済み
- II インターネット募金導入済み
① 報告：69 万円達成→Readyfor クラウドは、「聴導犬・介助犬に貢献した犬たちが仲間犬と一緒に眠れる『供養メモリアル』」の工事費の一部として、目標 60 万円のところ 69 万円のご寄付がありました→ 2015 年 3 月に「メモリアル」が落慶できました。
② 未実施→ 2015 年度末からクラウドで、研修費用 50 万円を募る予定
③ 不成立⇒ 第 1 回 2015 「全国身体障害者ほじょ犬サミット」in 松本の運営費をインターネット募金で募る
- III 各事務所：
① 東京事務所：未実施：2015 年度 事務所の活性化予定
② 関西事務所→ 関西方面でのユーザーが増えている。加えて、期間限定での事務所（ボランティアさん宅の 3 階部分）借用のため、支部建設に向けて準備金の開設をします。
- IV ユーザー状況：問い合わせおよび応募をいただいた 40 名様について
予定 2015 年度 相談・体験中の 6 名様に加え、希望として、全国 4 カ所での「聴導犬・介助犬なんでも相談室」で年間 40 名様の問い合わせなどを受け、相談・体験に進まれた 29 名様のうち約 8%となる 3 名様が認定試験合格。(※参考情報：2014 年度 相談・面接などに至った 26 名様のうち認定合格 2 名様、2015 年度は 29 名様のうち、訓練・体験中は 9 名様、5 名様が 2016 年度認定試験受験予定)

2	<p>◆収支</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人全体の一般ご寄付が、昨年より減少し、約3,362万円。加えてご遺贈3件：約4,900万円 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 日本聴導犬協会 総収入：2015年度 約9295万円 (イ) (ア)のうち、社会福祉法人は約8445万円。(うち約2400万円が施設準備金積立) (ウ) (ア)のうち、公益事業 約850万円
3	<p>◆候補犬：協会所属犬合計37頭（3月20日付け）</p> <p>◇「聴導犬候補犬ネットワーク」を動物保護施設にご依頼中。 保健所などでの収容頭数低下により地元だけでなく、全国の動物愛護センター8カ所ならびに良心的な保護団体と繁殖家の皆様から合計で17カ所から候補犬を譲っていただいております。</p> <p>◇犬アレルギーやお子さんのいるご家庭向きの「毛の抜けにくい」犬種の繁殖については、プロの繁殖家の手助けが入るまでは未定。</p> <p>◇所属犬37頭の内訳（役替がダブる子もいます）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・候補犬20頭（うち聴導犬15頭 介助犬5頭候補犬）、引退犬&老犬3頭、PR犬12頭、新家族候補4頭、新家族決定3頭 ※候補犬のうちユーザー決定5頭
4	<p>◆講演会：2015年度 講演会総数198回うち、ご来所デモンストレーション127回（うちバスツアー50回）、施設総利用者数2805名（うちユーザー関連91名）</p> <p>① バスツアー（50件）を合わせ、11月20日 現在で198回の講演会とデモンストレーションを実施。 特に今年は「プレ日本ろう博覧会」や「全難聴・全要研東北ブロック大会（秋田）」そして「スポーツ・オブ・ハート2015」の光栄なお招きをいただきました。</p> <p>① 大学、専門学校など：国立身体障害者リハビリテーションセンター学院、3大学と専門学校 ② 獣医師関連：臨床の獣医師会のイベントなど</p>
<p>補助犬認定に関して</p>	
6	<p>① 協会内での認定試験の実施 日本聴導犬協会内の3チームの認定試験実施</p>
7	<p>② 兵庫県での補助犬審査および認定試験の委員を会長 有馬もとが委託される</p>
8	<p>他団体からの認定試験→なし</p>
<p>補助犬育成者の養成について</p>	
9	<p>日本聴導犬・介助犬訓練士学院</p> <p>① 第7期生 1名入学。2月に修了 ② 第8期生（5名定員）3名入学決定。その他2名が9月以降での入学を検討中 ③ 2015年度 未実施→2016年度に夏季集中講座予定</p>
10	<p>6月20日21日に開催。第1回 2015「全国身体障害者ほじょ犬サミット」in 松本の両日でのべ約370名の参加。2016年度には、2017年1月20日21日で第2回 2016「全国身体障害者ほじょ犬サミット」in 東京を予定</p>
11	<p>V：『全日本聴導犬ユーザーの会』との協働</p> <p>① 協働：日本聴導犬協会の全国での『聴導犬ふきゅうイベント』にメンバー1名は同行 ② 長野、東京、大阪『聴導犬・介助犬なんでも相談会』でメンバーが希望者の相談を行う ③ ユーザーが自主的に地元でのイベントを企画、普及活動を計画。大阪で実施。</p>
12	<p>訓練士資格認定試験の検討中です。</p>
<p>ユーザー希望者からの問合せおよび候補犬</p>	
13	<p>普及：</p> <p>① スタッフの長期（介護）休暇により、普及活動も目標よりもスローペースとなったが、広報支部長などのお力添えで、8割は達成できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴力情報関係所への広報協力への協力をお願い→単発イベントなどには協力 ・「聴導犬・介助犬なんでも相談室」4カ所で月1回実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・各事務所での、広報及び支援につなげる活動を予定 ・聴覚障害者協会などへの出前デモを実施→ 未定 ・三菱財団 23 年度助成の冊子&DVD 送付を活かした聴覚障がい情報関連所への継続的な関係創りを実施 ・秋田県聴覚障害者団体様大会にお招きあり。このご縁を継続したいと考えております ・2014 年に初の「広報支部長会議」を実施。その後の各地（青森、東京、神奈川、三重、大阪 2 名）での日本聴導犬協会広報を継続していただいております。
14	「聴導犬候補犬ネットワーク」へのご協力団体：全国 17 ヲ所に拡大できました。
15	繁殖計画 プロの繁殖家との密な指導を受けられるまで中絶
16	<p>新家族（補助犬にならなかった犬たちの里親）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014 年 6 頭譲渡 ・2015 年 3 頭譲渡：がぶりえる、りま、たっ ・新家族候補犬 4 頭
社会福祉活動 助成金・補助金	
17	<p>助成金：助成金 3 件のみ申請予定 {4 ヲ所への申請予定であったが 3 ヲ所申請}</p> <p>2015 年度決定：「聴導犬、介助犬用屋外歩行訓練施設」助成金 450 万円 2016 年度：約 420 万円（屋外整備）→ 決定 助成金 200 万円（車）→ 不採用</p>
公益事業 への助成金・補助金	
18	<ol style="list-style-type: none"> ① マニュアル 285 万円 申請を断念。2016 年に申請予定 ② 日本聴導犬・介助犬訓練士学院 7 期生さん修了 ③ 第 8 期生（5 名定員）には 1 名 1 年間の奨学金、1 名に 3 ヲ月分奨学金、1 名は自己資金での入学。7 月以降での随時入学希望者は 2 名。 ④ 補助犬に関する授業：3 大学や 2 専門学校などで実施 ⑤ 職場体験&研修生受入れも積極的に実施 <p>VI： インターネットの活用</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Facebook「日本聴導犬協会」と「補助犬と応援団」による聴導犬・介助犬普及活動を実施。 ② Facebook「日本聴導犬・介助犬訓練士学院」で入学生募集 ③ ホームページを更新中。2016 年 7 月にはアップ。
19	<p>(ア) 貢献犬の供養&感謝 Day→10 月第 1 土曜実施 (イ) 社会化のためのクリスマス会→12 月第 1 土曜日 (ウ) 6 月 20 日「松本サミット」214 名（うちユーザー聴導犬 8 名、介助犬 1 名、盲導犬 31 名 計 40 名）育成団体 5 団体 8 名の参加</p> <p>6 月 21 日「ほじょ犬パレード」156 名（ユーザー聴導犬 8 名、介助犬 2 名、盲導犬 23 名 計 33 名）。延べ参加者数は 370 名うち、ユーザー 74 名→ 2016「全国身体障がい者ほじょ犬サミット」in 東京の準備中</p> <p>(エ) 創設 20 周年記念事業を 2017 年 9 月に予定 2016 年 5 月に英国聴導犬協会への研修と相談に訪英</p>
20	<p>継続的に、聴覚障害者情報関連所との関係創りを行う（※参考資料：2013 年度に聴覚障がい情報センターなどとの関係創りを（三菱財団助成により、作成した「聴導犬および聴導犬ユーザー」に関する冊子と DVD を、関連各所に送付済み。日本郵便株式会社 平成 25 年度「年賀寄附分配金」での出前デモンストラーションの売り込みを行い、18 ヲ所での「聴導犬ふきゅうデモ」を実施。その後の情報提供を継続）</p>
21	◆2015 年度は 198 回うちご来所デモ 127 回（50 回バスツアー含む）

	<p>・近隣LCの「聴覚障がい者支援」のご提言で、2013年度はLC様からのお招きは4件</p>
22	<p>「日本聴導犬・介助犬訓練士学院」</p> <p>① 第8期生3名様入学決定（加えて1名が9月以降の入学）</p> <p>② 海外研修：2016年5月に研修を実施予定</p> <p>③ 助成金申請で国際交換研修を予定</p> <p>④ 県外へのイベントに参加する国内研修</p>
	<p>取材・パブリシティ</p>
23	<p>新図書：公開予定</p> <p>① 「(福)日本聴導犬協会」に関する図書執筆中</p> <p>② 執筆中→「日本で初めて電車に乗った聴導犬 みかんの一生」の企画を出版社に提案中執筆中です</p>
	<p>支部の運営</p>
24	<p>関西事務所：関西の関連でのデモや研修会の際ご利用。地元LC様による教育委員会や聴導犬支援へのお願いを行っていただいております。</p> <p>◆実施報告</p> <p>① 関西方面ユーザー6名様の訓練&アフターケア</p> <p>③ 関西方面訓練体験者1名様のお宅指導のために利用</p> <p>① 希望者2名様のお面接</p> <p>② 近隣LC様式典（2月招待）参加</p> <p>③ 兵庫県での学校関係 3所でのデモを実施</p> <p>◆2015年度 施設建設の準備のための実施内容：</p> <p>①土地探しの下見実施</p> <p>① 建築家に、打合せ&依頼</p> <p>② 市役所などへの表敬訪問を実施予定</p>
25	<p>・東京事務所：各地の広報支部長のおかげで聴障協と関連構築</p> <p>① 関東方面ユーザー4名様および東京に出やすいエリアのユーザーさんの訓練&アフターケア</p> <p>② 関東方面訓練体験者3名様お宅指導のために利用</p> <p>③ 希望者5名様のお面接実施</p> <p>④ 八王子での手話・点字指導デモを実施</p> <p>・指導監査において、時期を決めて独自家屋の利用について指導を受けた</p>